

- 44 在津正文, 西村真二, 西奈津子, 辻 功介, 宮崎倫子, 室英理子, 山本修一, 稲田成安, 小林育子, 市丸智浩, 田崎 考, 浜崎雄平: 川崎病患児における CD14遺伝子プロモーター領域の遺伝子多型の検討. 第39回日本小児アレルギー学会. 2002, 11, 1-2. 盛岡. 日小ア誌 16(4) : 416.
- 45 在津正文, 西奈津子, 宮崎倫子, 辻 功介, 室英理子, 山本修一, 稲田成安, 小林育子, 市丸智浩, 浜崎雄平: 気管支喘息患児の血清中における leukotriene C4 (LTC4) 代謝の検討. 第52回日本アレルギー学会総会. 2002, 11, 28-30. 横浜. アレルギー 51(9・10) : 1009.

研究助成等

職名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
教 授	浜崎 雄平	平成14年度文部科学省科学 研究費補助金	基盤研究(C)(2)	ロイコトリエンの活性化を規定する因 子(合成・分解酵素, 受容体)の分子 生物学的解析	1,100
助教授	石井 繁一	平成14年度文部科学省科学 研究費補助金	基盤研究(B)(1)	家族性血球貧食症候群の病態解析と責 任遺伝子の同定	8,300

外 科 学 講 座

一般・消化器

著 書

- 1 阪本雄一郎, 宮崎耕治: 急性消化器疾患の保存的対応について. 瀧 健治, 西村謙一, 十時忠秀 編: 救急医学: 救急患者の初期対応と以後の治療方針. 101-108. 新興医学出版社. 東京 2002.

学術論文

- *Fujikawa K, Yakushiji H, Nakabeppu Y, Suzuki T, Masuda M, Ohshima M, Kasai H: 8-Chloro-dGTP, a hypochlorous acid-modified nucleotide, is hydrolyzed by hMTH1, the human MutT homolog. FBES Lett. 512: 149-151, 2002.
- Hayashi H, Matsuyama S, Edakuni G, Tanaka M, Magata S, Motoyama K, Kitahara K, Miyazaki K: Focal Pancreatic Hemorrhage Mimicking Pancreas Carcinoma with Lymph Node metastasis. J. Hepatobiliary Pancr. Surg. 9: 642-645, 2002.
- 北原賢二, 松山 悟, 森 倫人, 賢方紳一郎, 神谷尚彦, 阪本雄一郎, 宮崎耕治: 肝切除後における各種サイトカインの変動とステロイド投与. 臨床外科 57(7) : 915-919, 2002.
- Kohya N, Miyazaki K, Matsukura S, Yakushiji H, Kitajima Y, Kitahara K, Fukuhara M, Nakabeppu Y, Sekiguchi M: Deficient expression of O(6)-methylguanine-DNA Methyltransferase combined with mismatch-repair proteins hMLH1 and hMSH2 is related to poor prognosis in human biliary tract carcinoma. Ann. Surg. Oncol. 9: 371-379, 2002.
- Matsuyama S, Ohkura Y, Eguchi H, Kobayashi Y, Akagi K, Uchida K, Nakachi K, Jan-Ake Gustafsson, Hayashi S: Estrogen receptor β is expressed in human stomach Adenocarcinoma. Journal of Cancer Research and Clinical Oncology 128: 319-324, 2002.
- 宮崎耕治: 消化器癌におけるDNA修復構造とその破綻の関与. 外科治療 86(1) : 108-109, 2002.

- 7 宮崎耕治：総胆管結石症 特集／外科エンサイクロペディア. 外科 64 : 1532, 2002.
- 8 宮崎耕治, 真方紳一郎, 北原賢二, 森 優人：肝・胆・脾領域疾患における門脈合併切除・再建. 手術 56 : 769-773, 2002.
- 9 三好 篤, 田中聰也, 廣橋喜美, 佐藤清治, 中房祐司, 宮崎耕治：Bruton型 γ グロブリン血症に合併した若年性直腸癌の1例. 日臨外会誌 63(2) : 150-154, 2002.
- 10 Mori M, Miyazaki K, Motoyama K, Kitahara K: Benign Nonepithelial Fibroma in the Pancreas. J. Hepatobiliary Pancr. Surg. 9: 642-645, 2002.
- 11 中房祐司：横隔膜下膿瘍. 外科 64(12) : 1453, 2002.
- 12 佐藤清治, 北島吉彦, 田中雅之, 中房祐司, 宮崎耕治：イレウスの病態と診断. 消化器の臨床 5(5) : 516-520, 2002.
- 13 *Takahashi M, Maraboeuf F, Sakai Y, Yakushiji H, Mishima M, Shirakawa M, Iwai S, Hayakawa H, Sekiguchi M, Nakabeppu Y: Role of tryptophan residues in the recognition of Mutagenic oxidized nucleotides by human antimutator MTH1 protein. J. Mol. Biol. 319: 129-139, 2002.
- 14 Tanaka M, Kitajima Y, Edakuni G, Satoh S, Miyazaki K: Abnormal expression of E-cadherin and β -catenin may be a molecular marker of submucosal invasion and lymph node metastasis in early gastric cancer. British Journal of Surgery 89: 236-244, 2002.
- 15 W. Jiao, Miyazaki K, Kitajima Y: Inverse correlation E-cadherin and Snail expression in hepatocellular carcinoma cell lines in vitro and in vivo. British Journal of Cancer 86: 98-101, 2002.

学会発表

- 1 藤田逸人, 田中聰也, 佐藤清治, 北島吉彦, 中房祐司, 宮崎耕治：手術非施行胃癌（高度進行及び再発を除く）症例に対するTS-1投与症例の検討. 第40回日本癌治療学会総会. 2002, 10, 16-18. 日癌治会誌 37 : 441.
- 2 萩原 淳, 北島吉彦, 佐藤清治, 宮崎耕治：食道癌におけるマイクロサテライトマーカーを用いたOGG1遺伝子のLOH解析. 第61回日本癌学会総会. 2002, 10, 1-3. 総会記事 292.
- 3 濱本隆浩, 真鍋靖史, 中房祐司, 宮崎耕治：乳癌の術前乳管内進展診断の検討. 第64回日本臨床外科学会総会. 2002, 11, 13-15. 日臨外会誌 63(増刊号) : 410.
- 4 濱本隆浩, 佐藤清治, 北島吉彦, 中房祐司, 宮崎耕治：当科における腹腔鏡補助下幽門側胃切除術の問題点と対策. 第15回日本内視鏡外科学会総会. 2002, 9, 19-20. JSES 7: 237.
- 5 林 晃史, 加来恒壽, 出雲明彦：脾臓および卵巣に同時発症した粘液囊胞腺腫の一例. 第57回日本消化器外科学会総会. 2002, 7, 28-30. 日消外会誌 7 : 653.
- 6 井手貴雄, 中野 徹, 西方不二彦：鉄欠乏性貧血による心不全を呈した直腸癌, 転移性肝癌へ無輸血にて直腸中除, 肝切除術を施行した一例. 第64回日本臨床外科学会総会. 2002, 11, 13-15. 日臨外会誌 63(増刊号) : 818.
- 7 井手貴雄, 中野 徹, 西方不二彦：High risk合併症を有する十二指腸乳頭部癌に対する乳頭部切除術の有用性. 第64回日本臨床外科学会総会. 2002, 11, 13-15. 日臨外会誌 63(増刊号) : 868.
- 8 *紙谷浩之, Dugue L, 薬師寺浩之, Pochet S, 中別府雄作, 原島秀吉：ヒトMTH1蛋白質の基質認識合成スクレオチドアナログを用いたアプローチ. 第25回日本分子生物学会年会. 2002, 12,

- 11-14. プログラム 189.
- 9 北原賢二, 宮崎耕治, 森 倫人, 平野達也, 真方紳一郎, 松山 悟, 坂本雄一郎: 遠隔転移をきたした肝細胞癌切除症例の検討. 第64回日本臨床外科学会総会. 2002, 11, 13-15. 日臨外会誌 63(増刊号) : 625.
 - 10 Kitahara K, Miyazaki K, Mori M, Motoyama K, Magata S, Matsuyama S, Kohya N and Sakamoto Y: Extended resection In Gallbladder Cancer With Subserosal Invasion. 5th World Congress Of The International Hepato-Pancreato-Biliary Association. 2002, 4, 25-29. Program 316.
 - 11 北原賢二, 宮崎耕治, 森 倫人, 本山健太郎, 真方紳一郎, 松山 悟, 阪本雄一郎: 肝切除術後高ビリルビン血症に対する血漿交換+ビリルビン吸着. 第57回日本消化器外科学会総会. 2002, 7, 28-30. 日消外会誌 7 : 492.
 - 12 北島吉彦, 三好 篤, 神谷尚彦, 焦 宛, 宮崎耕治: 肝臓癌と胆嚢癌における E-cadherin 発現抑制シグナルの相違点. 第57回日本消化器外科学会総会. 2002, 7, 28-30. 日消外会誌 7 : 426.
 - 13 北島吉彦, 佐藤清治, 濱本隆浩, 田中聰也, 中房祐司, 宮崎耕治: 開腹下胃粘膜切除術の検討. 第64回日本臨床外科学会総会. 2002, 11, 13-15. 日臨外会誌 63(増刊号) : 785.
 - 14 Kohya N, Kitajima Y, Jiao W and Miyazaki K: Quantitative Analysis of Gene Alteration by E-cadherin Transfection into Gallbladder Carcinoma Cell Line. 5th World Congress of The International Hepato-Pancreato-Biliary Association. 2002, 4, 25-29. Program 294.
 - 15 Magata S, Miyazaki K, Kitahara K, Mori M, Motoyama K, Matsuyama S, Kohya N and Sakamoto Y: Prognostic Factors In Patients With Stage IVA HCC. 5th World Congress of The International Hepato-Pancreato-Biliary Association. 2002, 4, 25-29. Program 161.
 - 16 °松倉史朗, 副島英伸, 中川内哲治, 薬師寺浩之, 小川明臣, 中別府雄作, 関口睦夫, 宮崎耕治, 向井常博: 肝炎ウイルス感染は肝細胞癌発がんにおける MGMT 遺伝子の DNA メチル化を促進する. 第102回日本外科学会定期学術集会. 2002, 4, 12-13. 日外会誌 103 : 244.
 - 17 三好 篤, 北島吉彦, 宮崎耕治: 肝癌における転写因子 Snail, SIP1 による E-cadherin 遺伝子の発現制御機構についての研究. 第61回日本癌学会総会. 2002, 10, 1-3. 総会記事 269.
 - 18 三好 篤, 北島吉彦, 焦 宛, 宮崎耕治: 肝癌の脱分化に伴う E-cadherin 遺伝子の発現抑制機構に関する検討. 第102回日本外科学会定期学術集会. 2002, 4, 12-13. 日外会誌 103 : 596.
 - 19 Miyoshi A, Kitajima Y, Jiao W and Miyazaki K: Dedifferentiated phenotype of HCC cell lines depends on Snail expression, followed by transcriptional repression of E-cadherin gene. 5th World Congress of The International Hepato-Pancreato-Biliary Association. 2002, 4, 25-29. Program 79.
 - 20 三好 篤, 阪本雄一郎, 濱本隆浩, 佐藤清治: 食道癌術後に重篤な合併症を併発した症例の検討. 第38回日本腹部救急医学会総会. 2002, 3, 21-22. 日腹部救急医会誌 22 : 246. シンポジウム.
 - 21 中房祐司, 田中聰也, 廣橋喜美, 北島吉彦, 佐藤清治, 宮崎耕治: 臨床的深達度診断に基づく大腸癌の適正なリンパ節郭清. 第57回日本消化器外科学会総会. 2002, 7, 28-30. 日消外会誌 7 : 216.
 - 22 中房祐司, 田中聰也, 北島吉彦, 佐藤清治, 宮崎耕治: 切除不能, 全身化学療法の直腸癌局所再発に対する動注化学・放射線療法. 第102回日本外科学会定期学術集会. 2002, 4, 12-13. 日外会誌

103 : 405.

- 23 中房祐司, 田中聰也, 北島吉彦, 佐藤清治, 宮崎耕治: 下部直腸癌における側方郭清の適応と限界. 第64回日本臨床外科学会総会. 2002, 11, 13-15. 日臨外会誌 63(増刊号) : 526.
- 24 中房祐司, 田中聰也, 隅 健次, 北島吉彦, 佐藤清治, 宮崎耕治: 臨床診断に基づく大腸癌のリンパ節郭清. 第57回日本大腸肛門病学会総会. 2002, 10, 4-5. 日本大腸肛門病会誌 55 : 541.
- 25 阪本雄一郎, 北島吉彦, 宮崎耕治: 脾癌の nerve growth factor (NGF) receptor を分子標的とした増殖抑制に関する検討. 第102回日本外科学会定期学術集会. 2002, 4, 12-13. 日外会誌 103 : 192.
- 26 阪本雄一郎, 佐藤清治, 宮崎耕治: 超高齢者における緊急開腹手術症例の検討. 第38回日本腹部救急医学会総会. 2002, 3, 21-22. 日腹部救急医会誌 22 : 351.
- 27 佐藤 建, 北島吉彦, 神谷尚彦, 北原賢二, 宮崎耕治: 胆囊癌に対する MGMT, ミスマッチ修復遺伝子 hMLH1 発現パターンを感受性マーカーとしたアルキル化剤抗癌療法の可能性. 第61回日本癌学会総会. 2002, 10, 1-3. 総会記事 429.
- 28 佐藤 建, 北島吉彦, 焦 宛, 宮崎耕治: 胆囊癌に対する MGMT, ミスマッチ修復遺伝子 hMLH1 発現パターンを感受性マーカーとしたアルキル化剤抗癌療法の可能性. 第102回日本外科学会定期学術集会. 2002, 4, 12-13. 日外会誌 103 : 214.
- 29 Satoh K, Kitajima Y, Jiao W and Miyazaki K: Assessment of MGMT and hMLH1 status as biomarker for chemotherapy using alkylating agents gall bladder carcinoma. 5th World Congress of The International Hepato-Pancreato-Biliary Association. 2002, 4, 25-29. Program 108.
- 30 佐藤清治, 松山 悟, 田中聰也, 濱本隆浩, 北島吉彦, 宮崎耕治: 胃癌に対する TS-1 投与症例の検討—著効症例を中心に—. 第74回日本胃癌学会総会. 2002, 2, 7-9. プログラム・抄録集 148.
- 31 佐藤清治, 田中聰也, 北島吉彦, 濱本隆浩, 中房祐司, 宮崎耕治: 胃癌に対する 2nd line としての Weekly Panclitaxel 療法の臨床効果. 第40回日本癌治療学会総会. 2002, 10, 16-18. 日癌治会誌 37 : 311.
- 32 佐藤清治, 田中聰也, 矢ヶ部伸也, 平野達也, 北島吉彦, 中房祐司, 宮崎耕治: TS-1 による外来術前化学療法後切除術を施行した進行胃癌症例. 第64回日本臨床外科学会総会. 2002, 11, 13-15. 日臨外会誌 63(増刊号) : 716.
- 33 Sumi K, Matsuyama S, Kitajima Y and Miyazaki K: Decreasing expression of estrogen receptor beta correlates with malignant clinicopathologic factor in gallbladder cancer. 5th World Congress of The International Hepato-Pancreato-Biliary Association. 2002, 4, 25-29. Program 82.
- 34 隅 健次, 宮崎耕治, 松山 悟, 北島吉彦: 胆囊癌における Estrogen receptor β 発現の意義. 第102回日本外科学会定期学術集会. 2002, 4, 12-13. 日外会誌 103 : 600.
- 35 田村智章, 神谷尚彦, 佐藤清治, 阪本雄一郎, 中房祐司, 宮崎耕治: 急激な経過で発症し早期治療が奏効した脾摘後敗血症の一例. 第38回日本腹部救急医学会総会. 2002, 3, 21-22. 日腹部救急医会誌 22 : 468.
- 36 田中聰也, 佐藤清治, 北島吉彦, 中房祐司, 宮崎耕治: 高齢者胃癌に対する TS-1 投与の有用性の検討. 第40回日本癌治療学会総会. 2002, 10, 16-18. 日癌治会誌 37 : 440.

- 37 田中聰也, 隅 健次, 中房祐司, 宮崎耕治: 大腸癌手術症例における術中リンパ節転移の肉眼所見信頼性に関する検討. 第64回日本臨床外科学会総会. 2002, 11, 13-15. 日臨外会誌 63(増刊号) : 810.
- 38 矢ヶ部伸也, 北原賢二, 阪本雄一郎, 真方紳一郎, 松山 悟, 平野達也, 森 倫人, 宮崎耕治: 当科における小肝細胞癌切除症例の検討. 第64回日本臨床外科学会総会. 2002, 11, 13-15. 日臨外会誌 63(増刊号) : 623.

研究助成等

職名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
助教授	中房 祐司	平成14年度文部科学省科学 研究費補助金	基盤研究(C)(2)	慢性拒絶反応のメカニズム解明と抑制 法の開発: 全体像の解明を目指して	1,800
助 手	田中 聰也	平成14年度文部科学省科学 研究費補助金	若手研究(B)	消化器癌の抗癌剤耐性克服におけるグ ルタチオン関連酵素群及び抱合体排出 ポンプの役割	1,000
助 手	眞方紳一郎	平成14年度文部科学省科学 研究費補助金	若手研究(B)	肝移植における温阻血再灌流障害の軽 減	1,500

胸部

著 書

- 1 伊藤 翼, 大坪 諭: 大動脈弁温存術. 小柳 仁ほか 編: 心臓血管外科手術書. 124-128. 先端医療技術研究所. 東京 2002.

学術論文

- *D. Craig Miller, Steven L. Lansman, Duke E. Cameron, Hanafusa Y, Kazui T, Joseph E. Bavaria, Stephen Westaby, Ohtsubo S: Discussion in Aortic Surgery Symposium VIII: Dissection. Ann. Thorac.Surg. 74: S1857-S1863, 2002.
- *Ikeda Y, Hiroi Y, Hosoda T, Utsunomiya T, Matsuo S, Ito T, Inoue J, Sumiyoshi T, Takano H, Nagai R, Komuro I: Novel point mutation in the cardiac transcription factor CSX/NKX2.5 associated with congenital heart disease. Circulation Journal 66: 561-563, 2002.
- *古賀清和, 柚木純二, 藤田浩弥, 桜木 徹, 坂尾幸則, 夏秋正文, 伊藤 翼: 右肺癌, 食道癌の重複症例に対し同時手術を施行した1症例. 日本呼吸器外科学会雑誌 16: 48-53, 2002.
- 村山順一, 吉戒 勝, 蒲原啓司: 馬蹄腎を合併した腹部大動脈瘤の1治験例. 日本心臓血管外科学会雑誌 31: 314-316, 2002.
- Natsuaki M, Itoh T, Okazaki Y, Takarabe K, Furukawa K, Rikitake K, Ohtsubo S: Influence of St. Jude medical valve in patients with aortic stenosis and small aortic annulus on cardiac function and late survival result. Artif. Organs 26: 840-846, 2002.
- Ohnishi H, Itoh T, Nishinaka T, Tatsumi E, Fukuda T, Oshikawa M, Shioya K, Tsukiya T, Takewa Y, Homma A, Uesho K, Sato K, Takano H, Taenaka Y: Morphological Changes of the Arterical Systems in the Kidney under Prolonged continuous Flow Left Heart Bypass.